

令和3年12月14日

江 東 区 長
山 崎 孝 明 殿

新型コロナ感染症拡大防止策の強化と生活支援の 円滑な実施を求める要望

公明党江東総支部 総支部長
東京都議会議員 細田 いさむ

江東区議会 公明党
幹事長 小嶋 和芳

新型コロナウイルスワクチン接種が進み、国内の新規感染者は減少していますが、変異したウイルスの感染拡大が懸念され、抗体量の減少によるブレイクスルー感染も懸念され迅速な対応が求められます。

また、区民の暮らしは新型コロナの影響で厳しい経済状況が続いています。本区においては補正予算を迅速に編成して対応していることを高く評価していますが、区民の命と暮らしを守るために、感染症拡大防止策の強化と生活支援の円滑な実施を求めます。

記

1 新型コロナ感染症拡大防止策の強化

- ・岸田文雄首相は6日、衆参の本会議で所信表明演説を行い、新型コロナの「オミクロン株」対策として、3回目のワクチン接種についてできる限り前倒しする考えを表明しました。本区に於いても3回目のワクチン接種までの期間を少しでも短くするとともに、感染拡大に備え、経口治療薬の供給体制の整備を急ぐことを強く求めます。

2 生活支援の円滑な実施

- ・住民税非課税世帯と家計急変世帯等に対し1世帯当たり現金10万円を支給します。特に家計急変世帯等は申請が必要になります。速やかな給付のため、制度の周知と申請の簡便化を要望します。

- ・家計急変世帯緊急小口資金などの特例貸し付けと住居確保給付金は申請期限が2022年3月まで延長されました。また特例貸し付けを限度額まで借りた世帯には3か月で最大30万円の自立支援金が再支給されます。対象となる区民が活用できるように周知に努めることを求めるます。

3 児童・生徒の受験等に対する P C R 検査の早期実施

・現在、12歳以降はワクチン接種ができる状況にありますが、受験間近のワクチン接種に対する副反応の懸念や、11歳に関しては受験までにワクチン接種ができない等、不安のお声が届いています。昨年度同様に都立等の公立高校、中学校などの受験を希望している児童・生徒が新型コロナ感染症の濃厚接触者となった場合には、区教委、保健所で連携する等速やかなP C R 検査を実施し、その結果を受験に間に合うように通知すること。その他、必要な配慮措置を取ることを求めます。

以上